

令和 6 年度

**地域づくり交付金
事例集**

雄和地域



秋 田 市

雄和市民サービスセンター

【目次】

雄 和 地 域

P2	...	鹿野戸地域交流文化事業	鹿野戸自治会
P3・4	...	「華の里×華の里」プロジェクト	特定非営利活動法人nasu地人協会
P5～7	...	「新波長寿会65年と新波の歴史」冊子とDVD刊行事業	「新波長寿会65年と新波の歴史」刊行会
P8	...	メモ	
P9	...	地域づくり交付金とは	
P10	...	継続事業の交付対象期間を延長する特例措置について	

鹿野戸地域交流文化事業

申請団体	鹿野戸自治会
事業概要	各世代に合わせたプログラムを提供し、高齢者や一人暮らしの世帯を誘導し、地域に住む人が健康で住みやすい街であると思える地域づくりを目指した事業として実施する。
交付確定額	462,000 円

★ コメント ★

・ 昨年に引き続き、健康と交流をテーマに様々なエンターテインメントを用意し、それぞれが楽しんでもらう創意と工夫を施した。

・ 特に、「雄和太鼓」は、地元の代表者が関わり迫力ある演奏を披露、歌謡ショーでは、昔から歌い続けられている童謡、唱歌を通して、健康に良い発声練習を学んだり、有意義な催しが企画されて、地域の良さを十分実感できる内容であった。

・ 今後も、様々な趣向を凝らしたイベント開催により地域の活性化と交流の場を作り、広く宣伝し地域間交流の場としても活用できるように努めたい。



「華の里×華の里」プロジェクト

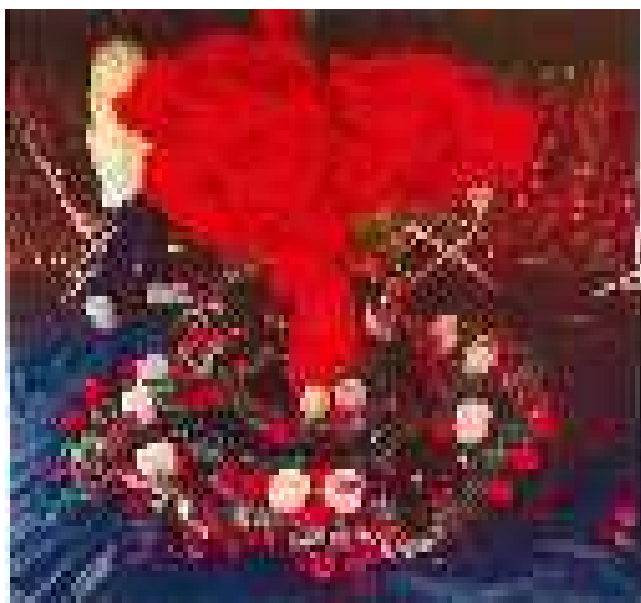
申請団体	特定非営利活動法人nasu地人協会
事業概要	「華」を統一テーマとした設営・装飾を「雄和華の里エリア」に施し、同エリアに新たな「憩いの場」を設けるとともに所謂「映（ば）え」る撮影スポットや体験アイテムを参加者へ提供し、主として地域内外の若年層へ向けて「雄和」地区の魅力を訴求する。 降雨をイベント化する企画によって雨情の趣を演出し、本事業を天候対応型の地域活性プロジェクトとして確立する。
交付確定額	500,000 円

★ コメント ★

- ・過去2年間好評だった和傘等の使用企画や虹柄のクリア傘を密集させた「アンブレラスト」& テントの内部に装飾を施したフオospace「ナイトローズ」を継続しつつ、新たに「ブレスガーデン」「シャボン玉」のスペースを追加したことにより、事業コンセプトが一層周知された。来場者からは「秋田市公式Instagram写真展」にイベント会場の風景画像が投稿され、県内の魅力スポットとして、ぽぽろーど構内やイオンモール秋田館内に掲示されるなど、企図した不特定多数の他者による雄和地区のイメージ向上が図られた。
- ・また、初のシャトル車両導入により、単独開催にもかかわらず前年を上回る約8,000人の来場者が華の里エリアに募り、「華の里×華の里」プロジェクトが雄和地区の恒例行事として事実的に定着が認められた。
- ・本事業の2年目からは同エリアに隣接する糠塚団地の自治会が規模拡大するイベントの安定運営を支援しており、紐帯を強化することで住民の意見を反映した地域づくりに資する取り組みとしても一層の発展を目指す。



「華の里×華の里」プロジェクト



「新波長寿会 65 年と新波の歴史」 冊子とDVD刊行事業

申請団体	「新波長寿会65年と新波の歴史」刊行会
事業概要	平成12年「新波長寿会40周年」が編まれ、当時101人の会員と活動記録が保存されている。この機会にその101人が支えた新波祭典、宵宮芸能、大正平成12年「新波長寿会40周年」が編まれ、当時101人の会員と活動記録が保存されている。この機会にその101人が支えた新波祭典、宵宮芸能、大正寺おけさ、奉仕活動や日々の暮らしなどの写真・映像を軸に「新波長寿会65年と新波の歴史」を冊子とDVDにまとめる。冊子は全戸配布し、DVDは長寿会や自治会内外で鑑賞会や語る会を開催する。
交付確定額	500,000 円



★ コメント ★

・雄和図書館や国際教養大学所蔵の「映像で見る新波・雄和」、秋田市民俗芸能伝承館所蔵の「民俗調査報告書第12集・VTR、CDなど公的機関および個人等へ写真、映像資料等の提供を呼びかけ、新波の歴史を歩んだ方々に敬意を表して「刊行誌」を編み、A4版、80Pを全戸配布した。

・DVD（動画）は「今の新波と昔の新波」を新波丸運行や新波神社の祭典・おけさ祭りなどをカラー版映像で編集。部落自治会や各種団体、公的な機会に映写会で公開した。令和6年開催された「新波の春」「運動会」「新波神社祭典」「大正寺おけさ祭り」含め、38本のDVDはすべて単品として鑑賞できるよう編集した。

・今後も新波の歴史を軸に「新波神社祭典」や「大正寺おけさ祭り」を生み出した人々、それを支えた人々、「運動会」「盆踊り」などの行事に集う人々の表情や姿を追うと共に、雄物川の水運、新波商店街、新波の農業、新波の町に生きた人々、新波の暮らしなど可能な限り、後生に伝えていきたい。

「新波長寿会 65 年と新波の歴史」 冊子と DVD 刊行事業

新波長寿会「大正寺おけさ」38本のDVDを保管

齊藤博子ケース→DVD

1. 新波丸運行 1987年1月10日ダビング撮影 (昭和62) 10分40秒

撮影者の工藤昌宏

2. 第15回大正寺おけさ 1999・8・21 (平成11)

3. 第4回大正寺おけさ 1988・8・21 花火 盆踊り (昭和63)

4. 第4回大正寺おけさ 1988・8・21 演芸発表 (昭和63)

5. おけさの里・芸能発表 1989・12・10 (平成元) ①

6. おけさの里・芸能発表 1989・12・10 (平成元) ②

7. 第5回大正寺おけさ 1989・8・20 (平成元) ①

8. 第5回大正寺おけさ 1989・8・20 (平成元) ②

9. 第3回おけさ 1987・8・16 (昭和62) ①

10. 第3回おけさ 1987・8・16 (昭和62) ②

11. 第4回大正寺おけさ 1988・8・21 (昭和63)

12. 第8回おけさ夏祭り 1992・8・16 (平成4)

13. おけさ秋祭り 1992・11・29 ① (平成4)

14. おけさ秋祭り 1992・11・29 ② (平成4)

移田智ケース→DVD

15. 第14回大正寺おけさまつり 荒本一 1998・8・15 (平成10)

16. 第20回大正寺おけさまつり 2004年8・22 (森川信雄) (平成16)

17. 第20回大正寺おけさまつり 2004・8・22 (平成16)

18. 第21回おけさ夏まつり 2005・8・22 (平成17)

19. AAB 大正寺おけさ 1999・9・4 (平成11)

20. 大正寺おけさ祭り 総踊り・準備2007・8・20 (平成19)

21. 大正寺おけさ祭り ステージ演奏2007・8・20 (平成19)

22. 第15回大正寺おけさ総踊り 1999・9・21 (平成11)

23. 大正寺おけさ 岡本新内 年月日不詳

24. おけさ総踊り 平成6年8月21日神ヶ村南体育館

25. ハイヤサミット 99年8月21日ハイヤ民謡お国自慢 (関谷悟) 返却

26. おけさハイヤ総集編 93・10・24KTN 放映分。

27. 全国ハイヤサミット in 小木98・8・22① (平成20)

28. 全国ハイヤサミット in 小木98・8・22② (平成20)

29. 第4回平戸田助ハイヤまつり

30. 牛深ハイヤ (KBS)

(25はDVDに変換できず北村から返却された)

「新波長寿会 65 年と新波の歴史」 冊子とDVD刊行事業

真坂隆昌編集 DVD 9本

- 1, 新波の春 令和6年5月23日撮影
- 2, 令和6年6月2日 新波住民総参加大運動会
- 3, 新波神社の祭典渡御行列（宵宮芸能含む）令和6年6月28日
- 4, 新波神社の祭宵宮芸能 あべ綾子・小野花子
- 5, 第39回 雄和の夏大正寺おけさ祭（令和6年8月18日）
- 6, 第18回大正寺おけさ（平成14年・2002年）
- 7, 第25回（平成22年）大正寺おけさ祭り・合併2年目の若々しい顔
- 8, 第26回（平成23年・2011）大正寺おけさ祭り 長寿会仮装行列
- 9, 大正寺おけさ（ダイジェスト版）長寿会仮装行列

メモ

◎地域づくり交付金とは

地域づくり交付金は、地域の課題解決や地域力向上などに取り組む公益的な活動を支援する制度です。

◎対象となる事業は

4月1日から翌年3月31日まで実施され完了する事業

- ・地域の課題解決－地区防災避難訓練の実施など
- ・地域の連携促進－地域世代間交流イベントの開催など
- ・地域力の向上　－地域住民で身近な史跡を巡って記録誌作成など
- ・地域の魅力普及－地域に古くから伝わる踊りや、郷土料理の復活・継承など

◎交付金額は

事業1件につき5万円以上50万円以下です。

1年目から3年目までは交付対象経費の全額。4年目は交付対象経費の3分の2。5年目は交付対象経費の3分の1です。

なお、詳しい内容については「地域づくり交付金の手引き」をお読みください。

ご相談は、各地域の市民サービスセンターの窓口でお伺いたします。

地域づくり交付金の継続事業の 交付対象期間を延長する特例措置について

地域づくり交付金の交付対象期間は、最初に交付した年度から起算して、5年を限度としています。ところが、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を継続実施できなかったため、申請を行わなかった年度については、交付対象期間に含めないとする措置を取っています。

令和6年度以降に対象事業が複数年交付を受ける際は、下記の期間計算の例を参考にしてください。

なお、交付期間を延長する特例措置については、平成29年度から令和4年度の間に、1年目の交付を受けた事業が、対象となる可能性があります。詳しくは、裏表紙に記載の申請窓口となる市民サービスセンターでご確認のうえ申請するようご注意ください。

【継続事業の通常の期間計算】

・同一事業が交付対象となる期間は最初に交付した年度から起算して5年間で限度です

・4年目は、交付対象経費の3分の2に相当する額とし、5年目は、交付対象経費の3分の1に相当する額としています

例 A	交付状況	交付確定	交付確定	交付確定	交付確定	交付確定	交付対象外
	交付年度	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目
	交付対象経費の割合	全額	全額	全額	3分の2	3分の1	—

通常は、最初に交付した年度の次の年度からは申請のない場合も2～5年目として期間に算入されます

例 B	交付状況	交付確定	申請なし	申請なし	申請なし	申請なし	交付対象外
	交付年度	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目
	交付対象経費の割合	全額	—	—	—	—	—

【令和2年度から令和5年度の間に継続事業の対象となる場合の期間計算の特例適用について】

①平成29年度以後に初めて交付対象となった事業のうち、②令和2年度から令和5年度までの間に、新型コロナウイルス感染症の影響により交付対象事業を実施することができず、交付金の交付決定を受けていない年度がある場合、当該年度は交付年度の期間に算入されないため、以下のような取扱いになります

例 C	対象年度	H31(R元)年度	R2年度～R5年度	R6年度	R7年度
	対象事業	実施により交付申請	新型コロナの影響により実施不可のため申請なし	交付申請あり (特例適用により2年目の事業とする)	交付申請
	交付状況	交付確定		交付確定	
	交付年度	1年目	※特例で期間(年数)に算入しない	2年目	3年目
	交付対象経費の割合	全額	—	全額	全額

令和6年度以降は、継続事業として申請しない年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による期間計算の特例が「適用されない」ため、通常どおり、申請の有無にかかわらず、2～5年目として期間に算入されます

例 D	対象年度	H31～R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	対象事業	実施により交付申請	新型コロナの影響により実施不可のため申請なし		申請なし	R4、R5年度 ※特例適用により5年目の事業として申請可能	交付対象外
	交付状況	交付確定					
	交付年度	1～3年目	特例で期間(年数)に算入しない		4年目	5年目	6年目
	交付対象経費の割合	全額	—	—	—	3分の1	—

地域づくり交付金は、地域の課題解決や地域力向上などに
取り組む公益的な活動を支援する制度です。

平成23年度より令和6年度までの間に延べ780件を超える
事業に活用されています。

皆様の地域でも、この事例集を参考にして、皆様の意欲やア
イデアを活かし、住みよい地域づくりの活動に、地域づくり交付
金を活用してみたいかですか。

ご相談をお待ちしております。

秋田市 市民生活部 雄和市民サービスセンター

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48番地1

TEL: 886-5550 FAX: 886-2154

E-mail: ro-scyw@city.akita.lg.jp

事例集はホームページでご覧いただけます。

秋田市 地域づくり交付金

検索

